

地域一体のまちづくり 堀江編



市北部に位置し人口1万1255人・4132世帯(3月1日現在)の堀江地区は、本市で最初の住民自治組織「堀江地区まちづくりコミュニティ会議」が平成18年に設立されました。同会議では、ふるさとほりえのもの知り検定の実施や歴史ガルトの作成など、地域の歴史文化の伝承を図るほか、地域一体となった、さまざまなまちづく

り活動を行っています。堀江町にある堀江新池親水公園は、1835年に造られ老朽化したため池を親水公園として平成21年に整備したもので、平成22年に農林水産省のため池百選に選ばれています。

堀江港の沖には暴風雨から港の安全を守るうと、1855年に村民の力で一文字防波堤が整備され、戦後は旧国鉄連絡船が、昭和39年からは民間フェリーが運航し、港周辺は多くの乗船客でにぎわいました。昭和57年に旧国鉄連絡船が、平成21年に民間フェリーが廃止されましたが、地域の人



たちが中心となり、跡地で「ほりえ港にぎわい祭」などのまちおこしイベントを開催するなど、地域活性化を目指した活動を行っています。この春には、まつやま・ほりえ海の駅として休憩所や係留施設が整備され、人々の交流の場として活用が期待されています。

830年の歴史が育む伝統行事 北条編



江戸時代、松山藩の在郷町として栄えた北条地区は、人口7974人・3350世帯(3月1日現在)で、支所や大学・高校・スーパーなどが集まる、旧北条市の中心地です。

北条港の沖合約400坪に浮かぶのは、誇れる

毎年5月の連休に鹿島周辺で開催される「権練り」「大注連縄張替え」は、河野水軍に由来し、830年の歴史を有する伝統行事です。戦勝祈願が起源といわれる「権練り」では、大漁旗や吹き流しで飾り付けられた船の上で踊りが演じられ、県の



無形民俗文化財に指定されています。海上安全と五穀豊穡を祈願する「大注連縄張替え」では、寄せられた多くの「願い文」を編み込んだ注連縄が、鹿島沖に浮かぶ夫婦岩に架けられ、大勢の見物客がその様子を海上から固唾をのんで見守ります。

市街地を一望・淡路ヶ峠 桑原編



人口2万6018人・1万1643世帯(3月1日現在)の桑原地区は近年、市道松山環状線や樽味溝辺線、桑原184号線などが整備され、その道沿いには多くの店舗が立ち並ぶなど、にぎわいを見せています。

地区のシンボルで桑原小・中学校の校歌にもうたわれ、桑原中学校の裏山にある標高273.3mの「淡路ヶ峠」は、山頂からの眺めが絶景で、松山城や市街地、はるか瀬戸内の島々まで一望できま



す。桜の名所にしようと、地域の皆さんが登山道の整備や桜の植樹に取り組みんでいます。

東野の坂を上ると、1661年に松山藩主・松平定行が裏千家千宗安に命じてつくった「東野お茶屋跡」があります。当時は馬場も備える周囲約4.5に及ぶ広大なものでしたが、宅地化が進み、今では琵琶湖を模した池

ミカンとトライの島 中島編



市中心部から北西約15km、広島・山口県との県境に接し、6つの有人島(野那那島・睦月島・中島・怒和島・津和地島・二神島)と22の無人島からなる、人口4216人・2119世帯(3月1日現在)の中島地区。ほぼ全域が瀬戸内海国立公園に指定されており、豊かで美しい海と島並みは、誇れる地域の宝です。

温暖な気候を有しかんきつの栽培が盛んで、冬には島々がオレンジ色に染まります。温州ミカンをはじめ、「紅まどんな」「せとか」「カラマンダリン」などは島の特産です。漁場にも恵まれ、ここでとれる魚介類は市場などで高い評価を受け、漁業も地区の主要な産業になっています。怒和島・津和地島では、まつやま農林水産物ブランド「ぼっちゃん島あわび」の養殖も行われています。



また中島の夏の風物詩といえば、全国屈指の開催回数を誇るトライアスロンが有名です。昭和61年に地域活性化を図るため始められた同大会には、全国から約500人の鉄人が参加し、灼熱の太陽の下、体力の限界に挑戦します。全島民を挙げて大会運営や応援が行われるなど、その温かいおもてなしの心も大会の人気の要因の一つとなっています。

4月から 計量器の定期検査手数料を改定

取引や証明に使用する計量器がある場所に検査員が出向いて行う「所在場所検査」については、経費見直しにより4月から、計量器1個につき100円の手数料が加算されます。ご理解とご協力をお願いします。

※地区ごとに指定された場所に計量器を持ち込んでもらって行う「集合検査」の場合は、従来どおりの手数料です。

お問い合わせは、市消費生活センター ☎948 638 1 ☎934 1768へ

「誇れる」地域の宝
〜まちのいろ〜

市政広報番組 大好き!まつやま まちトレ

毎週木曜日 20時54分~21時
再放送/毎週金曜日 15時50分~15時54分

5月の番組(予定)は

- 2日 健康増進計画「健康ぞなもし松山」完成
- 9日 子どもを有害サイトから守ろう
- 16日 はなみずぎセンターまつり開催
- 23日 子規博の新特別展に行こう
- 30日 水道について学ぼう

お問い合わせは、広報課 ☎948-6877・☎934-2578へ